

# かみのかわ

## 議会だより



Kaminokawa



平成最後の成人式  
大人への旅立ちの日

No. 172

平成31年2月1日

◆編集発行◆

上三川町議会広報委員会

〒329-0696  
栃木県河内郡  
上三川町しらさぎ一丁目1番地  
TEL 0285 (56) 9161

### ◆目次◆

12月定例会議決事項	P2~5
常任委員会審査結果報告	P6・7
審議結果一覧	P8・9
常任委員会・広報委員会視察研修報告	P10・11
町村議会議員研修会・町内現地視察報告	P12・13
一般質問	P14~19
上三川町ってどんなところ?	P20

# ☆平成30年 第5回町議会定例会☆

## ◆12月定例会◆

平成30年第5回町議会定例会が12月4日から13日までの10日間の会期で開催されました。人事、条例、予算等に関する議案について審議を行いました。

※ 議案に対する採決結果については、8・9ページに「審議結果一覧」を掲載しています。



**このようなことが決まりました。**

◆

議案第67号

谷中好江氏

(大字多功)

◆

議案第66号

田中則子氏

(大字上三川)

3月31日をもって任期満了となる2人の人権擁護委員の方の再任について承認しました。

人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

◆ 諮問 ◆

**見にご~や~!**  
議会のホームページ

上三川町のホームページから上三川町議会をクリック。新着情報や多彩なメニュー満載です。是非、見に来てくださいね。

条例制定等

◆ 議案第68号

上三川町課設置条例の一部を改正する条例の制定について

役場の組織機構を4月1日から変更するため、改正するものです。

◆ 議案第69号

公の施設の廃止及び長期かつ独占的な利用の特例に関する条例の一部を改正する条例の制定について

特に重要な施設の長期かつ独占的な利用期間を「10年」から「5年」に変更するため、改正するものです。

◆ 議案第70号

上三川町税条例の一部を改正する条例の制定について

10月1日から導入される軽自動車税の環境性能割における課税免除等を規定するため、改正するものです。

◆ 議案第71号

上三川町都市計画税条例の一部を改正する条例の制定について

引用する地方税法の改正に伴い、改正するものです。

◆ 議案第72号

上三川町環境美化条例の制定について

ペットの適正飼育や土地の適正管理等について関係者の責務等を明確にするため、制定するものです。

◆ 議案第73号

小山広域保健衛生組合規約の一部変更について

マテリアルリサイクル推進施設（下野市）の稼動に伴う、組合規約の変更について、議会の同意を求めるものです。

◆ 議案第74号

上三川町体育施設及び上三川町都市公園施設の指定管理者の指定について

体育施設及び都市公園施設の指定管理者の指定期間が3月末日をもって満了するため、改めて指定するものです。

【指定管理者となる団体】

㈱日本水泳振興会 栃木営業所

【指定期間】

2019年4月1日～

2022年3月31日



町体育センター

◆ 議案第75号

上三川町赤ちゃん誕生祝金条例の一部を改正する条例の制定について

申請者等の住所要件の明記や町税滞納者への支給制限を行うため、改正するものです。

◆ 議案第76号

上三川町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準が改められたことに伴い、改正するものです。

◆ 議案第77号

上三川町高齢者福祉事業補助金等条例の一部を改正する条例の制定について

町税滞納者への補助金等の支給制限等を行うため、改正するものです。

◆ 議案第78号

上三川町農産物直売所の設置及び管理に関する条例の制定について

農産物直売所を新たに設置するため、制定するものです。



4月の開所に向け工事が進む農産物直売所

◆ 議案第79号

上三川町企業誘致条例の一部を改正する条例の制定について

町税滞納者への補助金の支給制限等を行うため、改正するものです。

◆ 議案第80号

上三川町中小企業・小規模企業の振興に関する条例の制定について

中小企業・小規模企業の振興を促進するため、制定するものです。

◆ 議案第81号

上三川町下水道事業に地方公営企業法の規定の全部を適用することに伴う関係条例の整備に関する条例の制定について

下水道事業を公営企業会計へ移行するため、改正するものです。



◆ 議案第89号

上三川町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

◆ 議案第90号

町長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について

◆ 議案第91号

上三川町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について

【議案第89号～91号】

人事院勧告による国家公務員の給与改定に準じ、議員及び町長等においては期末手当の支給月数の引き上げを、職員においては給料月額改定、勤勉手当の支給月数の引き上げを行うため、改正するものです。



議員提出議案

主要農作物種子法廃止に際し、日本の種子保全の施策を求める意見書

主要農作物種子法（以下「種子法」）に代わる種子保全のための施策整備について、内閣総理大臣、農林水産大臣、経済産業大臣、栃木県知事、栃木県議会議長へ要望するものです。

【意見書(要旨)】

平成30年4月に廃止された種子法は、米・麦・大豆の種子の生産及び普及を都道府県に義務付けし、各都道府県の農業試験場では、地域に適合する品種改良に努め、品種の多様性など食料安全保障上極めて重要な部分を支えてきた。

しかし、種子法の廃止により法的根拠を失い、また、同時に施行された農業競争力強化支援法では、種子や種苗について都道府県等が持つ、種苗に関する知見の民間事業者への提供促進が規定されたことから、次のような弊害が出てくること予想される。

3 特許権のある品種の農作物を自己の農地近くで栽培された場合、花粉の飛散伝播により自然交配し、特許侵害で訴訟を起こされる恐れがある。

4 品種の多様性が失われ、その結果、同じ原因による甚大な作物被害が生じる。

これらのことから、次のことを要望する。

【各大臣あて】

1 参議院で付帯決議された、種子の国外流出や種子独占の弊害の防止及び生産地の生産環境に応じた多様な種子の生産確保  
2 日本の種子を保全するための根拠法の早急な整備

【県知事・県議会議長あて】

- 1 これまでの種子法に基づいた取り組みが後退する。
- 2 民間企業が特許取得した新品種を使用する場合、農業者は特許使用料を払わなければ種子が使用できなくなる。
- 1 県農業試験場の業務に対する十分な予算措置
- 2 栃木県の生産環境に対応した多様な種子の生産確保
- 3 種子法に代わる県条例の早急な整備

# 平成30年度補正予算

## ◆一般会計・特別会計◆

会 計 名		補正前の予算額	補正額	補正後の予算額
一般会計		108億1,623万8千円	7,590万2千円	108億9,214万円
特別 会計 内 訳	国民健康保険事業	30億7,341万2千円	△560万円	30億6,781万2千円
	介護保険事業	22億2,828万4千円	629万7千円	22億3,458万1千円
	後期高齢者医療	2億6,700万6千円	△76万3千円	2億6,624万3千円
	公共下水道事業	12億4,856万1千円	△183万1千円	12億4,673万円
	農業集落排水事業	3億1,700万円	411万8千円	3億2,111万8千円
計		179億5,050万1千円	7,812万3千円	180億2,862万4千円

### 《各会計の内訳》

会 計 名	議案 番号	補 正 額	歳 入 (主なもの)	歳 出 (主なもの)
一般会計	第65号	640万円	財政調整基金繰入金の増額	諸税還付金の増額
	第82号	6,560万2千円	法人町民税、道路占用料及び 法定外公共物使用料の増額	障がい者自立支援給付費の増額 農産物直売所工事請負費の増額
	第92号	390万円	財政調整基金繰入金の増額	職員給与費の増額
国民健康保険事業 特別会計	第83号	△572万8千円	一般会計繰入金の減額	職員給与費の減額
	第93号	12万8千円	一般会計繰入金の増額	職員給与費の増額
介護保険事業 特別会計	第84号	612万円	一般会計繰入金の増額	職員給与費の増額
	第94号	17万7千円	一般会計繰入金の増額	職員給与費の増額
後期高齢者医療 特別会計	第85号	△76万3千円	一般会計繰入金の減額	職員給与費の減額
公共下水道事業 特別会計	第86号	△196万5千円	一般会計繰入金の減額	職員給与費の減額
	第95号	13万4千円	一般会計繰入金の増額	職員給与費の増額
農業集落排水事業 特別会計	第87号	407万2千円	一般会計繰入金の増額	工事請負費の増額
	第96号	4万6千円	一般会計繰入金の増額	職員給与費の増額

## ◆水道事業会計◆

議案 番号	種 別	収 支	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額	補正内容 (主なもの)
第88号	収益的収支	支 出	5億7,218万9千円	42万円	5億7,260万9千円	職員給与費等の増額
第97号	収益的収支	支 出	5億7,260万9千円	4万6千円	5億7,265万5千円	職員給与費の増額

# 審査結果報告 ◆

## 総務文教常任委員会

### 【議案第68号】

問 組織機構見直しによる窓口手続きの変更点は？

答 国民健康保険加入の手続きでは、現在加入事由により保険課・住民生活課の2課で対応していますが、見直しにより住民課で全て手続きを行うこととなります。  
(※組織機構見直しにより4月から住民生活課は住民課へ名称が変更となります。)

### 【議案第70号】

問 軽自動車税環境性能割の課税のタイミングは？ また、事務の取扱いはどのようになるのか？

答 自動車取得税に替わるものであるため自動車の購入時に課税されます。また、当分の間は県が賦課徴収事務を行います。税金は町のもとなります。

### 【議案第72号】

問 所有者への土地管理等に関する指導方法は？

答 まず初めに口頭や文書により指導を行い、それにより対応がされなければ必要に応じ勧告、命令を行います。

### 【議案第74号】

問 指定管理者が変更となるが、事務引継ぎはどのように行われるのか？

答 適切な事務引継ぎについて、指定管理者の募集要項及び仕様書において定めており、担当である生涯学習課指導のもと円滑に進めます。



総務文教常任委員会審査の様子



審査結果の報告をする  
総務文教常任委員長

### 委員会審査結果

議案第68号から議案第74号まで、及び議案第91号は全員賛成により、並びに議案第89号及び議案第90号は賛成多数により、原案どおり可決しました。

# ◆ 常 任 委 員 会

## 産業厚生常任委員会

### 【議案第75号】

問 赤ちゃん誕生祝金支給に係る町税納付要件を付す対象者の範囲は？

答 支給対象となる出生児の父母です。

### 【議案第77号】

問 高齢者福祉事業補助金等の申請者に対する町税納付要件の周知方法は？

答 広報紙やホームページ等により周知を行います。

### 【議案第78号】

問 農産物直売所で販売する加工品の内容は？ また、出荷者の募集はどのようにするのか？

答 加工品は野菜の加工品やかみのかわブランド認定品を考えています。出荷者の募集は指定管理者が主体となり行います。

### 【議案第79号】

問 施設再整備を行った企業に対し奨励金を交付する理由は何か？

答 企業の本町からの撤退防止や地域経済の活性化のためです。

### 委員会審査結果

議案第75号及び議案第76号は賛成多数により、議案第77号から議案第81号までは全員賛成により、原案どおり可決しました。



審査結果の報告をする  
産業厚生常任委員長



産業厚生常任委員会審査の様子

## 審 議 結 果 一 覧

議案番号	付 議 事 件	結 果			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
		賛成	反対	議決結果	篠塚啓一	宇津木宣雄	海老原友子	神藤昭彦	小川公威	志鳥勝則	高橋正昭	稲川洋	勝山修輔	津野田重一	生出慶一	稲見敏夫	松本清	稲葉弘	石崎幸寛
第65号	町長の専決処分事項の承認を求めることについて (一般会計補正予算(第4号))	15	0	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第66号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	15	0	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第67号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	15	0	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第68号	上三川町課設置条例の一部を改正する条例の制定について	14	1	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
第69号	公の施設の廃止及び長期かつ独占的な利用の特例に関する条例の一部を改正する条例の制定について	14	1	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
第70号	上三川町税条例の一部を改正する条例の制定について	15	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第71号	上三川町都市計画税条例の一部を改正する条例の制定について	14	1	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
第72号	上三川町環境美化条例の制定について	14	1	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
第73号	小山広域保健衛生組合規約の一部変更について	14	1	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
第74号	上三川町体育施設及び上三川町都市公園施設の指定管理者の指定について	14	1	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
第75号	上三川町赤ちゃん誕生祝金条例の一部を改正する条例の制定について	13	2	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○
第76号	上三川町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	14	1	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
第77号	上三川町高齢者福祉事業補助金等条例の一部を改正する条例の制定について	14	1	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
第78号	上三川町農産物直売所の設置及び管理に関する条例の制定について	15	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第79号	上三川町企業誘致条例の一部を改正する条例の制定について	15	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第80号	上三川町中小企業・小規模企業の振興に関する条例の制定について	15	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○…賛成、×…反対

※ …田村 稔議長(16番)は、採決に加わりません。



## 審 議 結 果 一 覧

議案番号	付 議 事 件	結 果			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
		賛 成	反 対	議決 結果	篠塚啓一	宇津木宣雄	海老原友子	神藤昭彦	小川公威	志鳥勝則	高橋正昭	稲川洋	勝山修輔	津野田重一	生出慶一	稲見敏夫	松本清	稲葉弘	石崎幸寛
第81号	上三川町下水道事業に地方公営企業法の規定の全部を適用することに伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	15	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第82号	一般会計補正予算（第5号）	15	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第83号	国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）	15	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第84号	介護保険事業特別会計補正予算（第2号）	15	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第85号	後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	15	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第86号	公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）	15	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第87号	農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）	15	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第88号	水道事業会計補正予算（第1号）	15	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第89号	上三川町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	14	1	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
第90号	町長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について	14	1	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
第91号	上三川町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	15	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第92号	一般会計補正予算（第6号）	15	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第93号	国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）	15	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第94号	介護保険事業特別会計補正予算（第3号）	15	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第95号	公共下水道事業特別会計補正予算（第3号）	15	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第96号	農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）	15	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第97号	水道事業会計補正予算（第2号）	15	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○…賛成、×…反対

※…田村 稔議長（16番）は、採決に加わりません。

# 委員会視察研修報告

## 総務文教常任委員会

【研修日】11月8日・9日

### 市民との協働による

#### 【香川県花巻市】 まはてのこころのこころ

花巻市では、住民の総意・協力・自主的な意思と行動によって、地域課題を把握し、解決に努め、自立した社会を実現するため「地域のコミュニティ会議」を核とした地域づくりを行っています。

コミュニティ会議では簡易的な道路舗装などの環境整備、防災学習の開催など、地域の課題解決や活性化のために住民が独自に考えた活動を行い、市はその活動支援のために総額2億円の「地域づくり交付金」の交付や、相談窓口を開設し活動を支援しています。

成果としては、「行政では行き届かない地域課題をスピード感を持って対応できるようになった」、「地域に根差した地域づくりができた」等がありました。

また、課題としては、「担い手不足や若い世代の参加促進」、「やらされ感や特定の方への負担感」等があり、今後は、人材育成を行いながら、更なる地域住民の総意、協働によるまちづくりを目指すことが重要であるとのことでした。

### 国体（フエンシング競技）

#### 【香川県一関市】 開催に向けた取り組みについて

一関市は平成28年に開催された「いわて国体」において、フエンシング競技が実施されました。

開催に向けた啓発広告の取り組みでは、チラシ（全戸配布）の作成やイベント時における啓発グッズの配布、新聞への特集記事の掲載などをに努められました。

関係機関等との連携では、市内の学校や企業の協力を得て、各所に花を植える「花いっぱい運動」を実施し、また、国体期間中に一ノ関駅前を設置した総合案内所の人員配置の協力を、観光協会等にお願したとのことでした。

課題としては、選手一人当たりの荷物が多く、置き場の確保と管理のため各所との調整を要したとのことでした。

また、精密機器が多いことから、輸送費等が高額となってしまったとのことでした。

両市ともまちづくりや国体という大きな事業に対し、行政だけではなく市全体が一丸となり取り組まれている姿が拝察され、大変有意義な研修となりました。

委員長 高橋 正昭



# 常任委員会・広報

## 広報委員会

【研修日】10月29日・30日

### 議会広報紙の編集について 【石川県白山市・津幡町】

先進的な紙面作成をしている両市町では次のような独自の取り組みがなされています。

#### 【両市町共通】

- ・紙面記事、写真ごとに担当を決めている。
- ・一般質問は、発言者が原稿を作成している。
- ・手順書に沿った編集、発行がされている。

#### 【白山市】

- ・全頁フルカラー印刷、音訳版・点訳版を作成している。
- ・会議には印刷業者も同席し、編集指示を直接伝えたり、助言を得たりしている。
- ・地元出身者で希望者には、現住所地に広報紙を送付している。

#### 【津幡町】

- ・議会に期待することをテーマに、毎回市民3人の意見を掲載している。
- ・表紙を地元大学の美術学科に依頼し、イラストを掲載している。
- ・表紙全体を写真にしている。
- ・各ページに見出しを付ける。
- ・広報編集時の費用弁償が予算に反映されている。
- ・無縁綴じになっている。

視察を通じ、広報紙を手にとって読んでもらうにはどのようなことに配慮して編集すべきか多くの事例を学びました。

例えば、白山市では、表紙をイラストにすることで硬いイメージを払拭し、若い世代にも手に取ってもらえるようになり、津幡町では、表紙を全面写真にするなどして、インパクトを出す工夫がされていました。

また、「読みやすさ」についても配慮がされ、特に津幡町では、記事作成に関する書籍を参考に、見出し、書体、改段落（6段）を決め、読みやすい方法をとっており大変参考になりました。

本町も文章は短く、分かりやすい言葉で表現することを心がけていましたが、文字の量が多くなってしまうなどして、空白が少ないことを改めて認識しました。

議会に関心を持っていただける広報紙にすることを心がけながら「すぐに改善できるもの」「中期・長期で改善を図るもの」を考え、改善し、多くの町民に読んでもらえる紙面づくりをしていきたいと思えます。

委員長 神藤 昭彦



# 研修会 【11月27日】



講話をうける県内町議会議員(栃木県自治会館)

# 地視察 【12月10日】

## 産業厚生常任委員会



担当課職員より整備状況の説明を受ける、産業厚生常任委員

○視察先  
武名瀬川第三排水区雨水調整池

○視察内容  
雨水調整池の整備状況について

担当の上下水道課の職員より、整備の状況について説明を受けながら視察を行いました。

調整池整備により、通常の雷雨のような1時間あたり20mmから30mmまでの降雨への対応が可能となり、浸水被害軽減につながります。



# 町村議会議員

## 栃木県町村議会議長会主催の町村議会議員研修会に参加しました。

第1部では、山梨学院大学大学院研究科長の江藤俊昭氏とうしあきによる「議会改革の新たな動向と課題」についてを議題に、議会の活動において、議員間の討議を充実させ、また、議会運営は閉鎖的ではなく住民の意見を取り入れ、住民と共に歩むことを目指す必要があるとの講話がありました。

第2部では、首都大学東京教授の山下祐介氏やましたゆうすけから「人口減少時代における自治体のあり方について」を議題に、これから動向と、今後自治体は依存から自立への移行、多様性の共生、市民との協働へ意識を向けていくことが大切であるとの講話がありました。

# 町内現

## 総務文教常任委員会

### ○視察先

石橋地区消防組合  
上三川消防署

### ○視察内容

はしご付消防自動車  
について

石橋地区消防組合の職員より、車両に関する説明を受けながら視察を行いました。



説明を受けながらはしご付消防自動車の性能を確認する総務文教常任委員

### はしご車の主な性能

- ①全長 約12メートル
- ②全幅 約2.5メートル
- ③最大地上高 35.3メートル  
(はしごを伸ばした状態)

このほか、リモートコントロールによる電動式放水銃や、はしご部分の先端屈折装置などの機能があり、要救助者や隊員の安全を確保しながら活動ができるような車両となっています。



## 一般質問

# 安心・安全な 町づくりに論戦

一般質問 は、12月5日、6日の2日間にわたり行われました。

12月5日 5人の議員が登壇

No.	議員名	質問項目	質問要旨
1	いながわ ひろし 稲川 洋	健康な町づくり推進について	各自治会等へ健康づくり専門委員の設置、町内飲食業者メニューへのカロリー表示依頼、健康づくり協力店へのステッカー等の配布の考え
		有能な職員の育成について	職員研修の現状と効果、職員への待遇是正の考え
2	しどり かつのり 志鳥 勝則	町職員採用要件の中で一般事務①の学歴要件無と一般事務②（身体障がい者対象者）のみが学歴要件を付されていることについて	一般事務の採用要件（身体障がい者対象）へ学歴要件を付している理由と、町の考え
3	しのづか けいいち 篠塚 啓一	消防団員の運転免許について	消防団の消防車の運転に準中型免許が必要な場合の対応、準中型免許取得費用助成の考え
		改元に対する対応等について	改元による事務事業への影響、システム改修への準備状況と費用
4	えびはら ともこ 海老原友子	ごみ出しサポート事業について	高齢者や障がい者などを対象に戸別収集を行う「ごみ出しサポート事業」実施の考え
		防災対策・災害対応について	新たな防災マップ配布後の反響・反応、災害時要援護者の登録状況及び地域の連携、個別の災害時行動計画（マイ・タイムライン）推進
5	かつやま しゅうすけ 勝山 修輔	町に提出した要望書について	道路建設計画等の要望対応の優先順位、対応順位の公表予定、街路灯と防犯灯の設置条件及び予算
		いきいきプラザの管理運営等について	急速充電スタンドの利用状況、休館日設定基準、指定管理者公募要項の内容、各種経費や収支決算の内容（平成29年度）

一般質問とは・・・議員が行政全般にわたって執行機関に対し、施策の状況や方針などについて説明や報告を求めるものです。議員にとっては、もっとも華やかな発言の場であり、また、大事な議員活動の場でもあります。

12月6日 2人の議員が登壇



No.	議員名	質問項目	質問要旨
6	まつもと きよし 松本 清	町道の整備について	生活道路整備の進捗状況と予算増額の考え
		町長の町政運営等に対する考えについて	8年間の町政運営に対する自己評価と残りの任期での町政の取り組み、第7次上三川町総合計画に掲げた将来像実現に向けた展望
7	いなば ひろし 稲葉 弘	国保税の引き下げについて	「均等割」「平等割」の見直し、納税者の実情に合った制度（免除制度）への見直し
		上三川町中小企業・小規模企業について	中小企業の実態の把握状況、企業からの要望内容、町内企業を利用した住宅リフォームや商店リニューアルへの助成
		デマンド交通について	役割及び利用目的等の見直し、獨協医科大学病院への乗り入れに関する協議状況

今定例会の傍聴者  
21人



議会傍聴においでいただき  
ありがとうございました。



### 町職員の育成

**問** 給与の待遇は正の考えは。

**答** 総務課長 職員の給与については、独自の制度は設置しておらず国家公務員の給与制度に準じています。

今後についても、これまでと同様の考えを継続していきたいと考えます。

### 健康な町づくりの推進

**問** 各自治会などに健康づくり専門員を設置し、健康意識の醸成に努める考えは。

**答** 健康課長 自治会に保健師が出向き、健康づくりや生活習慣病予防などの講話を行う「自治会健康教育」を平成26年から行い、23自治会で実施し

ています。今後も事業を継続するとともに、健康づくりに取り組んでいる方の、活動内容などをさらに広げるためのサポートにも努め、健康づくり推進を図ります。

**問**

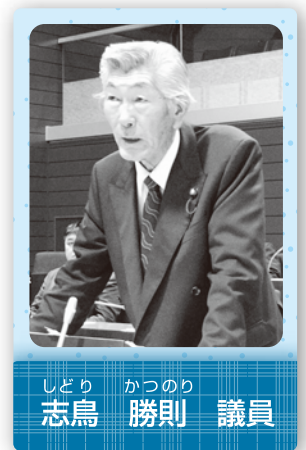
町内飲食店に主要メニューのカロリー等の表示をお願いし、健康づくりの協力店であることがわかるようなステッカーを配布するなどの考えはあるか。

**答**

健康課長 県で実施している「とちぎのヘルシーグルメ推進店」制度への町内飲食店の登録増加のために積極的な広報活動に努めます。制度の活用により町民の健康づくりの一助となると考えます。

### ※とちぎのヘルシーグルメ推進店

健康に配慮したメニュー提供や栄養成分等の表示により、外食等を利用する方が自分に合った食事を選択できるよう、食生活を応援するお店です。登録店は県のホームページに掲載されます。



### 職員の採用要件

**問**

一般事務の採用要件のうち、一般事務②(身体障がい者対象)にのみ学歴要件を付している理由は。

また、付されていることが不平等とは感じないか。

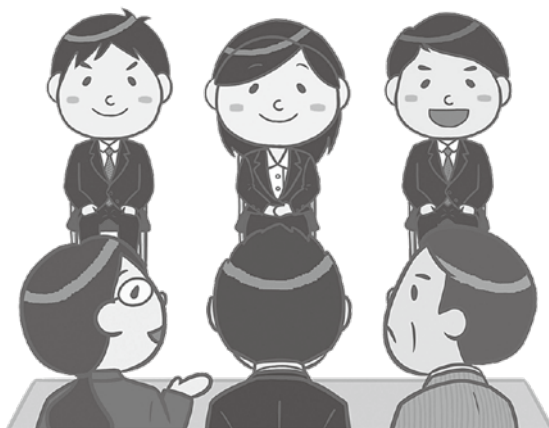
**答**

町長 公務員試験初級の難易度が高校卒業程度であり、公務遂行上同程度の能力が必要であると考えます。

能力の有無については、教養試験にて判断が可能となることから、平成30年度から教養試験を実施する職種については学歴要件を削除しています。

一般事務②については、パソコンを使用した作文試験と面接試験により選考を行っており、教養試験を実施してい

ない試験形態としています。そのため高校卒業程度の能力を有していることを担保するため、当該職種にのみ、学歴要件を付すこととしました。これらの理由から、学歴要件の有無に違いが生じたことについて、不平等という認識はありません。





### 消防団員の運転免許

**問** 道路交通法改正により消防車両の運転に準中型免許が必要となる場合の対応は。

**答** 町長 平成29年3月12日以降に普通運転免許証を取得した方が対象となることから、現時点では活動に影響はありませんが、今後免許証を取得する団員等に影響がありますので、消防団と協議し検討していきたいと考えます。

**問** 準中型免許証の取得費用を助成する考えは。

**答** 町長 消防活動に支障が生じないような団員への支援を講じたいと考えます。



### 【準中型運転免許について】

普通免許と中型免許の間で新しい運転免許の種類。車両総重量3・5トン以上7・5トン未満等の自動車の運転が可能となります。なお、法改正後に取得した普通免許で運転ができる自動車は車両総重量3・5トン未満及び最大積載量2トン未満となります。  
 (※改正前に取得した普通免許は、車両総重量5トン未満及び最大積載量3トン未満の限定が付された準中型免許とみなされません。)

### 改元への対応

**問** 改元による事務事業への影響はあるか。

**答** 町長 各種通知文の日付の記載変更、各種電算システムの改修、町例規の改正作業等を行う必要があります。スムーズな移行を行えるよう、事務処理に遺漏が無いよう対応に努めます。

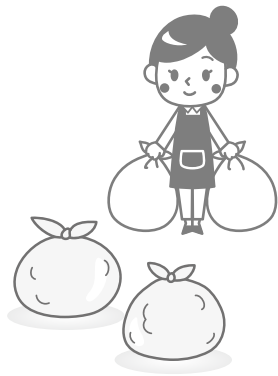


### ごみ出しサポート事業

**問** 高齢者や障がい者などを対象としたごみの戸別収集の考えは。

**答** 町長 ごみを集積所に出すことが困難な高齢者や障がいがある方へは、社会福祉協議会に登録しているボランティアによるサポートが実施されています。

在宅支援に対するニーズの増大が予想されることから、担い手講座を実施し、ボランティアの確保に努めます。



### 防災対策・災害対応

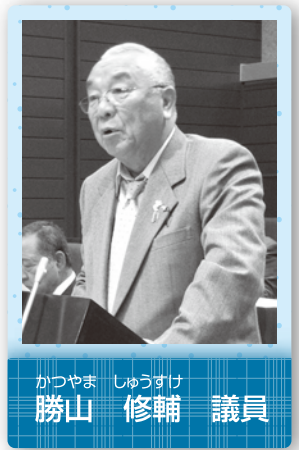
**問** 時系列に沿った個人の災害時行動計画「マイ・タイムライン」を推進する考えは。

**答** 町長 「マイ・タイムライン」は町民自ら地域の災害リスクを認識し、避難行動を考えることで、防災・減災の意識をもつための手段として有効であると考えており、国・県においても普及に力を入れています。

町においても設立を推進している自主防災組織と連携し、普及に努めたいと考えます。

**問** 災害時要援護者の登録状況は、要援護者に対する地域との連携はされているか。

**答** 町長 災害時要援護者の登録者数は11月22日現在で260人です。現在のところ地域との連携を行うまでには至っていません。



### 町への要望書

**問** 町へ提出された要望に対し、対応順位を一定期間の中で公表する予定はあるか。

**答** 町長 要望のうち次年度以降の対応となるものについては、要望書が提出された年度末に各自治会長へ優先順位を回答しています。  
なお、順位を公表する予定はありません。

### 町いきいきプラザ

**問** 休館日の設定基準は。

**答** 町長 いきいきプラザは町民の福祉向上と健康維持の増進を図るとともに、町民の交流の場となる施設として設置し



**問** 指定管理者の諸経費（人件費等）の内容は。

休館日は、施設の設置目的を達成するために必要であることを基準に設定しています。

### 答

町長 平成29年度の指定管理料の支出額は2億9901万3874円です。  
主な内訳は、委託料が1億866万3778円、人件費が8696万722円、光熱水費が7214万1684円です。

### 町長の町政運営

**問** 2期8年間の町政運営の自己評価と残りの任期における取り組みをどのように考えているか。

**答** 町長 議会や多くの町民の皆様のおかげで、公約に掲げた全ての政策については、実現、または着手することができたものと考えています。  
また、残された任期についても、精いっぱい町長としての重責を果たしていきたいと考えています。

**問** 第7次総合計画の策定から2年が経過したが、今後はどのように計画を進めていくのか。

**答** 町長 先人から受け継いだ貴重な地域資源を、次世代にき

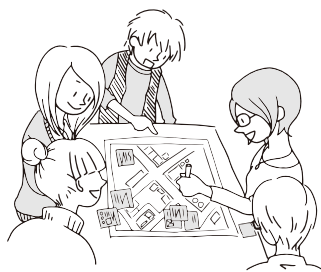


ちんと引き継いでいくことを念頭にまちづくりを進めていきます。  
来年度以降は、町民アンケートや各種団体とのヒアリングなどにより町民の声を良く聞き、町が目指す姿、進むべき道筋を示す後期基本計画の策定に向け準備を進めます。

### 町道の整備

**問** 生活道路整備の進捗状況は。

**答** 町長 記録がある昭和55年から平成29年度末までの要望件数938件のうち、677件が対応済みであり、約7割程度の進捗状況となっています。  
整備にあたっては、路線の事業評価による優先順位に基づき実施するとともに、地域の実情に応じ計画的に進めていきます。





国民健康保険税（国保税）の引き下げ

**問** 「均等割」「平等割」の税率引き下げの考えはあるか。

**答** 町長 国民健康保険の医療給付を行うため、町は県に対し、国保事業納付金を納めています。

納付金の大部分は国保税が財源ですが、高齢化により納付金額の大幅な増額が見込まれており、次年度の金額もまだ確定されていません。

それらの理由から、均等割、平等割を含む国保税率の見直しについては、納付金の額の確定後に検討したいと考えます。

中小企業・小規模企業

**問** 町内企業の実態と要望を把握しているか。

**答** 町長 実態については、把握していません。

また、企業から町への要望書等の提出はありません。

**問** 町内業者を利用した住宅リフォーム等への助成の考えは。

**答** 町長 住宅リフォームへの助成は、耐震化及び介護を要する方等が住宅のバリアフリー化を行う際の改修費用の一部について行っています。

リフォームには様々な業種が関係し、町外業者も関わるものが考えられ、町経済への波及効果は限定的であることから、新たな助成の考えはありません。



ほうちょう

議 会 を 傍 聴 し ま せ ん か

◆◆ 次回は3月定例会を開会予定です。 ◆◆

日程等は決まり次第、広報かみのかわ・町ホームページでお知らせします。

<https://www.town.kaminokawa.lg.jp>



【受付手続きは簡単!】

議会当日、役場4階議会事務局にて、傍聴人受付簿に住所・氏名などをご記入ください。

記入後に傍聴券を先着順で交付いたします。



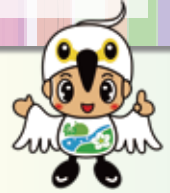
▶ 問い合わせ先

上三川町議会事務局

電話 0285-56-9161

# 上三川町ってどんなところ？

## 第5弾、町内小・中学校を紹介！



①創立記念日 ②生徒数 ③教育目標 を伺いました！

町には、10校の小中学校があります。今回は、明治地区の学校を紹介します。

### 明治中学校

日々向上、昨日より今日 今日より明日



- ① 昭和 22 年 4 月 1 日
- ② 351 人
- ③ 豊かな心をもち、未来を切り拓く力を身に付けた生徒の育成  
～社会で通用する人づくりを目指して～



職業人講話

### 北小学校

笑顔の一日 元気にスタート



- ① 昭和 55 年 9 月 1 日
- ② 187 人
- ③ 元気な子、思いやりのある子、よく遊ぶ子、みんなのためにつくす子



田植え

### 明治小学校

楽しさ 豊かさ 確かさ 遅しさ



- ① 明治 6 年 5 月 17 日
- ② 256 人
- ③ 未来をたくましく生きる人間の育成



なかよし遠足

### 明治南小学校

今を一生懸命



- ① 昭和 27 年 4 月 14 日 (明治小学校南分校から独立校となる)
- ② 146 人
- ③ 豊かな心とたくましく生きる力を身につけた児童の育成



南っ子会議

広報委員会  
委員長 神藤 昭彦  
副委員長 海老原 友子  
委員 篠塚 小川 幸一  
委員 藤原 公威